

令和2年産 紀南の中晩柑産地情報

2021/01/08

1. 果実の着果・生育状況

本年の中晩柑着果量は、品種・園地によりバラツキはあるものの、各品種とも平年並みとなっている。



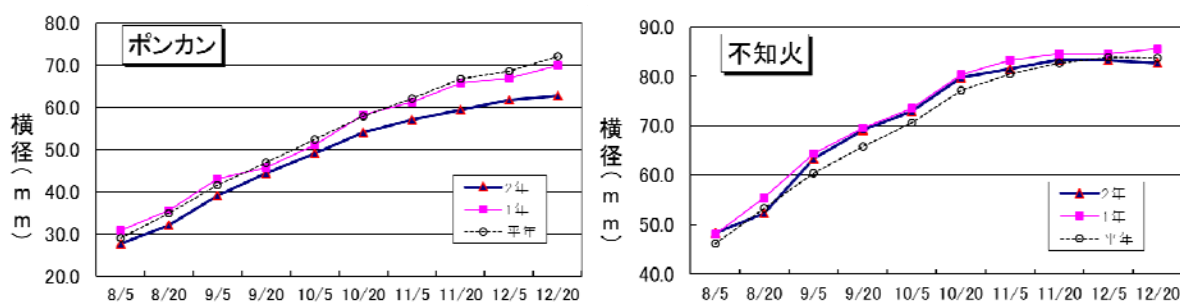
2. 果実の品質状況

1月6日時点の不知火の定点品質調査では、糖度13.0%、酸度1.22%となり、糖度は前年並みで、酸度は前年よりやや低くなっている。

12月20日時点の実肥りは、ポンカンが前年よりやや小さく、不知火は前年並みとなっている。ただし品種や着果量によって若干のバラツキがある。

着色は各品種とも少し遅れている。

中晩柑基準園の肥大状況



3. 収穫・販売予定

◎木熟ポンカン

1月に入り本格的に収穫が始まり、2月下旬まで販売予定。

◎八朔・紅八朔

1月に入り収穫を開始しており、販売は1月下旬までを予定している。

木熟八朔は3月上旬から販売予定。

◎不知火 (デコポン)

ハウス不知火 (デコポン) は1月下旬から2月上旬にかけて販売予定。

露地不知火 (デコポン) は2月上旬から3月中旬にかけて販売予定。

4. 管内生産予想量 (1月8日時点)

主要品種	面積 ha	生産予想量 t	生産量前年比%
ポンカン	33.8	383	104
八朔	23.4	418	104
不知火	31.0	317	101
清見	24.4	274	111
中晩柑合計	192.9	2,482	102

生産量は今後の気象等により変動することがある。